

あけの

明野地域委員会だより

17号

令和7年
4月25日発行

発行/明野地域委員会 北杜市明野町上手5219-1 TEL0551-42-1112

写真:サンフラワーフェス実行委員会

令和6年度は、令和2年度に始まった新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、多くの事業が順調に遂行され、日常生活は平穏を取り戻しつつあります。しかし、国内外に目を向けますと、大規模災害の発生や米の価格高騰、ウクライナ問題等、多くの課題が蓄積されています。

北杜市では、少子高齢化が大きな課題となっています。合併当時より、総人口は4,000人、子どもの数も1,500人ほど減少し、高齢者は4,000人ほど増加しています。

行政も現状を変えるべく施策を展開しており、地域委員会も地域の特色を生かした事業の推進を行い、地域の活性化に努めております。

そのような中でも北杜市は、豊かな自然や太陽、水、何一つとっても日本一であり、住みやすい一流の田舎町であります。

明野地域委員会では、市が開催するサンフラワーフェスに加え、明野ふるさと納涼まつり、浅尾ダイコンまつりの実施、地域に残された伝統芸能の継承への支援に取り組んでおります。

令和7年度は、今後の地域委員会の「役割や在り方」を検討する大事な1年となります。

大きな目で、北杜市は1つとなり、将来に向けて発展していかなければなりません。そのための土台となるものが、各町が実施してきた事業の積み上げであり、各町の特徴を生かした地域づくりです。

私達は、先人が築いてきた地域の良いものを後世に受け継いでいきたいと思います。

地域委員会は、そのためにあると思っています。

これからも地域委員会が中心となって地域を盛り上げ、未来に輝く北杜市(明野町)を築いていきたいと思います。

受け継ぐことの
大切さを胸に明野地域委員会会長
村田 茂

【令和6年度】明野地域委員会事業実績

(単位:千円)

項目	事業名	金額
地域活性化イベント開催支援経費	第38回北杜市浅尾ダイコンまつり	4,000
	第24回北杜市明野ふるさと納涼まつり	2,985
環境保全経費	明野町太陽の里景観保全事業(茅ヶ岳広域農道除草事業)	957
	河川清掃事業	225
地域独自の伝統文化伝承経費	伝統芸能保存支援事業	40
	明野神楽保存支援事業	250
各種ボランティア及び人材育成支援経費	ひとり暮らし高齢者配食事業	210
	子ども育成支援事業	140
	北杜市明野少年少女合唱団支援事業	200
	児童安全パトロール事業	60
まちづくりグループ活動支援経費	県道沿い花いっぱい運動事業	400
自治会活動支援経費	明野町地域づくり支援事業(9行政区・17団体)	785
	除雪作業事業	0
その他地域活性化事業経費	子ども安全確保支援事業	39
	明野がんばるパパ・ママふれあい事業	80
	明野地域委員会活動費	77
計		10,448

地域委員会は

北杜市では、市民と市が協力してより良い地域づくりを行うために「知恵の創造の場」として、市内8町に、それぞれ団体代表・公募・学識経験者など20名以内の委員で構成する地域委員会が設置されています。

この委員会は、市の付属機関で、市長や議会の権限を侵さない範囲で、地域住民の声を最大限反映する仕組みになっています。

具体的な活動

- 市長が諮問する事項を審議し、答申すること
- 市が処理する事務に関する事項について、市に意見を述べること
- 市長が定める予算の範囲において、各地域の事務に係る予算の用途を決定すること

予算の使い道は

地域委員会の予算は、地域活性化を目的とした浅尾ダイコンまつり・明野ふるさと納涼まつりなどのイベント開催や明野神楽保存事業、ひとり暮らし高齢者配食、明野少年少女合唱団支援、県道沿い花いっぱい運動などの事業に使われています。



編集後記

令和6年度は、コロナやインフルエンザの流行はありましたが、浅尾ダイコンまつりや明野ふるさと納涼まつりをはじめとしたすべての事業を実施することができました。

今号の地域委員会だよりは、「明野町地域づくり支援事業」を中心に、行政区での活動を報告させていただきました。

ご覧になっての感想や、地域委員会へのご意見ご要望がありましたら、ぜひお寄せ下さい。

(地域委員会だより編集委員)

令和6年度 明野地域委員名簿

◎村田 茂(その他)	清水真理子(民児協)
○丸山 明(その他)	篠原 大(土地改良区)
五味 力(文化協会)	雨宮 智博(その他)
篠原 正男(区長会)	仲澤 幸雄(その他)
木村智恵美(食改連)	嶋津 英樹(その他)
篠原 昌明(消防団)	浅川 一恵(その他)
川合 義人(安協)	小泉 優子(その他)
丸茂 正(スポーツ協会)	大柴 政敏(その他)

◎会長 ○副会長

令和6年度

事業報告

明野地域委員会

明野地域づくり支援事業

明野地域委員会では、申請をされた行政区、また各種団体に地域づくり支援事業を行っています。
令和6年度は、9行政区、17団体に補助金を助成しました。
今回は、その中から、「すみれ会」と「サン愛」のみなさんの活動と、9つの行政区の活動を紹介します。

明野の中心で花を育てて

すみれ会 小泉 操

春雪が村中を覆いつくした今朝、交差点の葉牡丹も雪を被って寒そうです。その雪を、そっと手で落としてやりました。

私達すみれ会は、旭ヶ丘地区の老人の集いです。明野の中心ともいえる支所裏の交差点の雑草地を耕し、花壇として蘇らせました。

今年には会員のご厚意で看板も立てることが出来ました。会員のほとんどが非農家ですので、まず道具を買うことから始め、花苗も買いに行きました。

月一回程度の出労で、花を植え、草を取り、水やりをし、花壇の奥の方へ除草剤を撒き、近くの人は自主的に枯れた花片を取り除いたり、細かい事にも気を配り愛情をもって育てています。

ここをきれいにするのはこの地に住む私達の使命だと思っており、末永くこの事業を続けていきたいと思えます。



配食サービスのためのお弁当作り雑感

サン愛 上野 美代子

コロナのせいばかりにはできないのですが、本当に久しぶりに配食サービスのお弁当作りに挑戦しました。

もう何年もその事業から離れているような気がして、気持ちも初心者です。慌てまくってガス釜の操作の仕方、食材の切り方、盛り付けは？

いつものキッチン仕事とは違うので、皆さんに喜んでいただけるとは、頭の隅で当日までチラチラと迷走していました。

しかし、よくしたもので、十人ほどのボランティアメンバーは、さっさと支度し手際よく手を動かし、この数年の空白がなかったかのように動き、次第に弁当容器に詰め込まれていく様は、まるでユーチューブのような速さで、きれいに飾り付けられました。

仕上がったお弁当は各地区別に袋に入れられ、民生委員さんの手で各家庭に配られていくのです。

「暖かいうちに食べられますように」と願いながら...



ホカホカ温かくてやさしい味がする「や」は作り手のおいしい「な」



明野地区では現在55名の高齢者(80歳以上のひとり暮らし)の方がお弁当を利用されています。新型コロナウイルスの影響で市販のお弁当が続いていましたが、サン愛のみなさんのご厚意で、手作りのお弁当を提供できるようになりました。高齢者の方からは「やっぱり手作りはおいしい」と、とても喜ばれています。(明野民児協)

行政区の地域づくり支援事業(9地区)

中込	道路側溝落ち葉・土砂堆積土撤去(4/14)、道路沿い草刈り(7/14、10/5)	御領平	道路側溝清掃・草刈り(4/13、6/30、12/1)
大久保	水路・河川の石垣の清掃、土手の草刈り(6/16、10/6)	厚芝	地区神社にて住民の祈願(4/14、10/13)
原	道路・河川の草刈りと落葉清掃(4/21、6/16、9/1)、グラウンドゴルフ(6/16)	正楽寺	道路の側溝清掃・草刈り(4/7、4/14、12/1)
浅尾原	ゲートポール場・氏神様の草刈りとゴミ拾い(6/16、10/12)	三之蔵	地区の草刈り・側溝清掃(4/7、4/14、7月、10/6)、芝焼き(2/1)
富士見ヶ丘	地区のゴミ拾い・草取り・除草剤散布・側溝清掃(5/19、6/16、7/21)		



正楽寺



原



浅尾原



中込



富士見ヶ丘



厚芝



三之蔵



御領平



大久保

★申請を希望する団体は、明野総合支所地域市民課までお問い合わせ下さい。